

資料配付の場所

1. 国土交通記者会
2. 国土交通省建設専門紙記者会
3. 国土交通省交通運輸記者会
4. 筑波研究学園都市記者会

平成22年11月29日配付

平成22年11月29日

国土交通省

国土技術政策総合研究所

## ーITS スポットを利用したキャッシュレス決済の官民共同研究についてー ～日比谷駐車場で実験を公開します～

国土技術政策総合研究所（国総研）では、ITS スポットを利用した次世代道路サービスの研究の一環として、駐車場やドライブスルー等におけるキャッシュレス決済のサービスについての官民共同研究を平成21年11月より実施しており、平成22年11月より実験を開始したところです。今回、共同研究に基づく実験の第1弾として、実験用ITS スポットとITS スポット対応カーナビを使って、決済サービスの動作確認を行います。

この実験の公開について、下記の通りお知らせします。

1. 共同研究の名称  
ITS スポットを利用したキャッシュレス決済に関する共同研究
2. 共同研究の期間  
平成21年11月30日～平成23年3月31日
3. 共同研究者  
アマノ株式会社、沖電気工業株式会社、JVC・ケンウッド・ホールディングス株式会社、株式会社東芝、パイオニア株式会社
4. 実験の公開について  
場所： 日比谷駐車場（東京都千代田区日比谷公園1番2号）  
公開予定日： 平成22年12月3日（金） 14時～15時  
説明開始時間・場所： 12月3日 14:00 日比谷駐車場地下1階会議室  
取材希望の方は直接こちらにお越しく下さい。

### 問い合わせ先

国土交通省国土技術政策総合研究所

高度情報化研究センター 高度道路交通システム研究室 室長 金澤 文彦、  
主任研究官 鹿野島 秀行

TEL 029-864-4496 / FAX 029-864-0565

E-mail [its-dsrc.001@nilim.go.jp](mailto:its-dsrc.001@nilim.go.jp)

URL <http://www.nilim.go.jp/japanese/its/index.htm>

※問い合わせは上記連絡先へ一括しております。会場となる日比谷駐車場や関連会社では対応しておりません。

## 1. 共同研究の概要

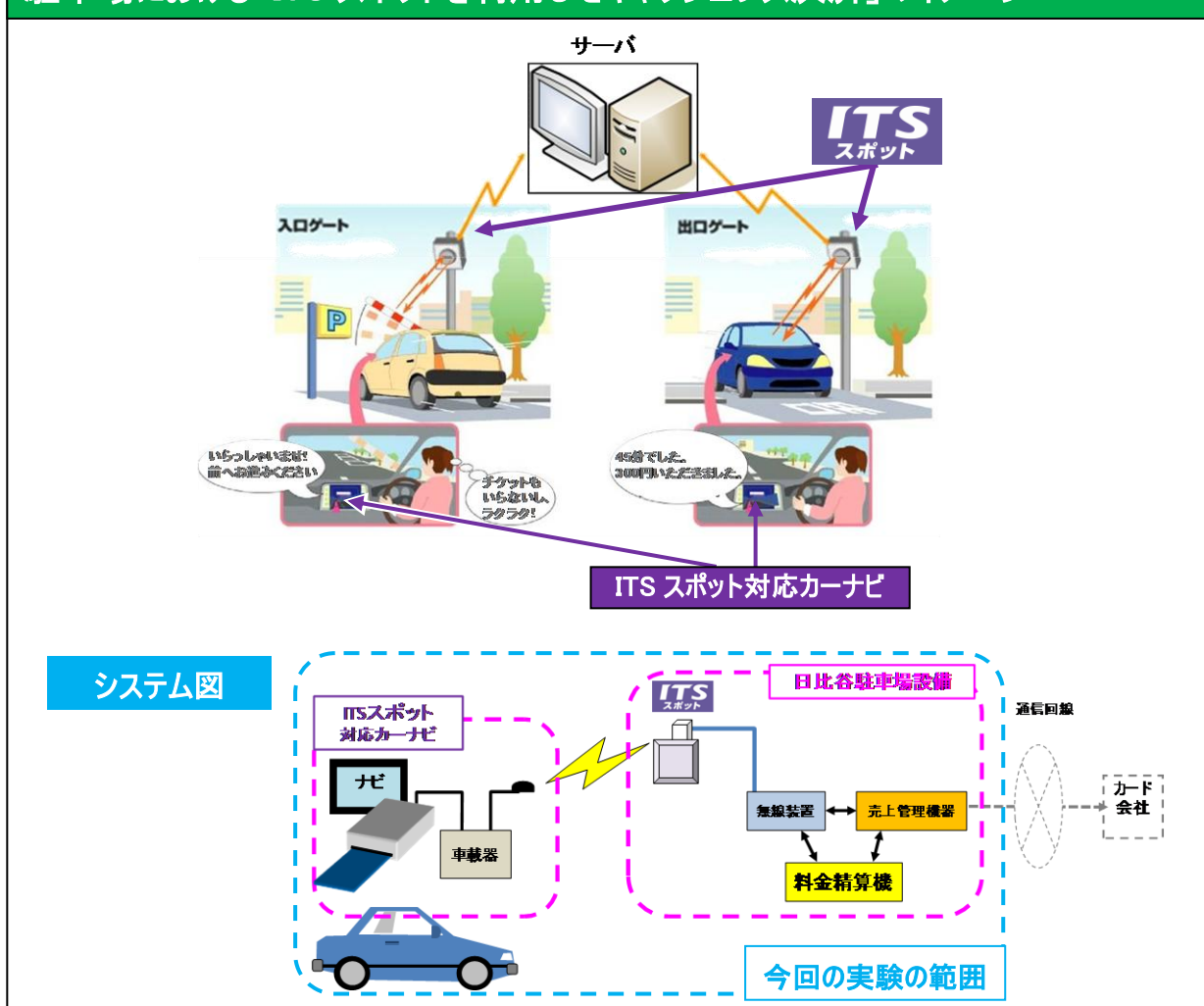
### 1-1 目的

国土技術政策総合研究所では、ITS スポット※を利用した次世代道路サービスの研究を行っています。その一つとして、駐車場やドライブスルー等におけるキャッシュレス決済への応用について、平成 21 年 11 月より民間企業 5 社との共同研究を実施しています。

このサービスでは、ITS スポット対応カーナビに通常の IC クレジットカードを挿入することで、車を利用しながらキャッシュレス決済が可能になることから、民間事業者による導入も進むことが期待されています。

共同研究では、「ITS スポットを利用したキャッシュレス決済」について、各種機器の開発及び実証実験による検証を行い、平成 23 年 3 月には、機器製作に係るガイドラインを策定することとしています。

#### 駐車場における「ITS スポットを利用したキャッシュレス決済」のイメージ



※ITS スポット：カーナビ・ETC を進化させて一体化し、オールインワンで多様なサービスを実現できるよう、道路に設置された通信アンテナ。「ITS スポット対応カーナビ」との間で、高速・大容量通信を行う。

## 1-2 役割分担

官民共同研究の参加者、及び役割分担は以下のとおりです。

	担当する業務の概要
国総研	・ITS スポット(路側無線装置)の開発 ・実証実験の協議・調整 ・全体とりまとめ

企業名	開発担当機器	概要
アマノ(株)	料金精算機	・駐車場に設置されている既設料金精算機を「ITS スポットを利用したキャッシュレス決済」に対応した機器への改造
沖電気工業(株)	売上管理機器	・ITS スポットを利用したキャッシュレス決済に対応するためのソフト開発
(株)東芝		
JVC・ケンウッド・HD(株)	ITS スポット対応カーナビ	・カーナビ用のキャッシュレス決済ソフトの開発、及びクレジットカード読取り機能の開発
パイオニア(株)		
(各社共通の担当業務) ・実証実験の実施 ・研究の取りまとめ		

## 1-3 実施内容及びスケジュール

官民共同研究を含む全体的な研究のスケジュールは以下のとおりです。

実験にあたり、機器を製作するための指針となるガイドラインの素案が作成されました。今回の実験、及び平成23年 1 月に検討している実験を経て、結果を取りまとめて、平成23年3月にガイドラインを策定する予定です。

H22. 7 機器開発に係るガイドライン素案の作成



H22. 12 実験

現場において、実験用 ITS スポットと ITS スポット対応カーナビを使って機器の動作確認を行います。



H23. 1 実験(検討中)

クレジットカード会社へ接続して課金確認を行います



H23. 3 共同研究の取りまとめ



H23. 3 ガイドラインの策定

共同研究の結果を反映して策定します

## 2. 実験の概要

東日本高速道路株が管理する日比谷駐車場(東京都千代田区)において実験を行います。実験用の ITS スポットと、ITS スポット対応カーナビを搭載した車両を用いて機器の動作を確認するものです。

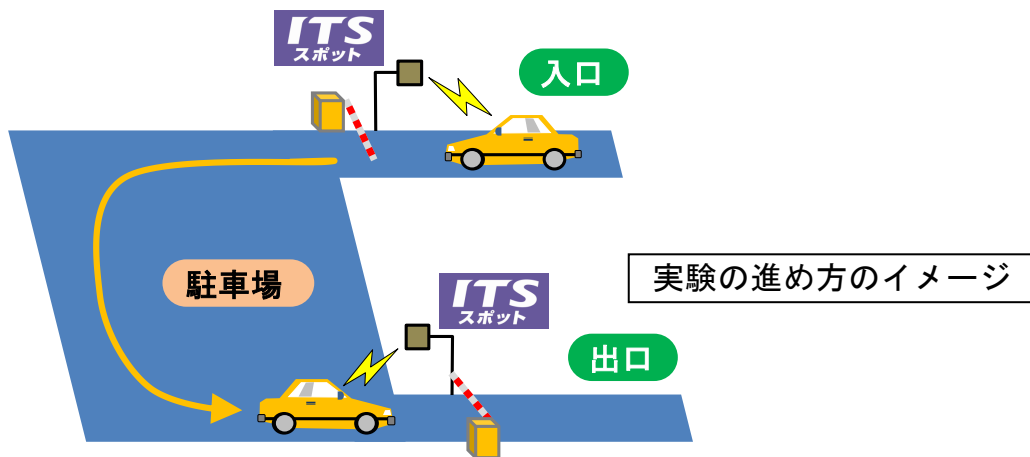
### 2-1. 実施日時・場所

公開予定日: 平成22年12月3日(金) 14時~15時  
場所: 東日本高速道路株 日比谷駐車場  
(東京都千代田区日比谷公園1番2号)  
説明開始: 12月3日 14:00  
日比谷駐車場地下1階会議室

### 2-2. 実験方法

ITS スポット対応カーナビを搭載した車を、実際に走行させて、機器の動作を確認します。駐車場の入口及び出口において、ITS スポットと通信し、正常な動作が行われるかを確認します。

実験に使用する車両は2台で、それぞれ3回ずつ入出場をおこないます。



### 2-3. 会場案内

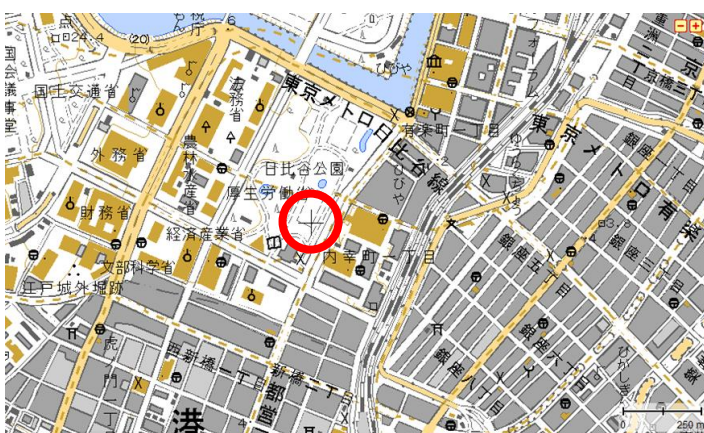
日比谷駐車場の位置は下図のとおりです。

(日比谷公園 地下)

最寄駅: 地下鉄日比谷駅(徒歩5分以内)



駐車場入口  
徒歩の場合は、近くの階段から入場できます。



(地図: 国土地理院 地図閲覧サービスより)



## (参考1)

### ドライバから見た動作

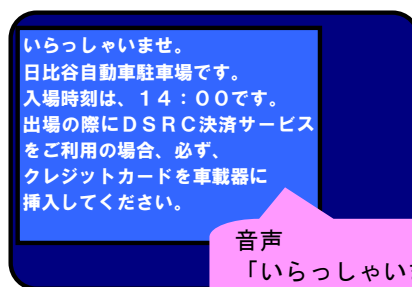
ドライバが駐車場を利用する際の料金機械やカーナビの動作のイメージは以下のとおりです。

#### (i) 入口での動作

① (ゲート前で停止)

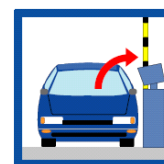


② (カーナビ画面)  
お知らせ



音声  
「いらっしやいませ。  
日比谷駐車場です。」

③ (ゲートオープン)

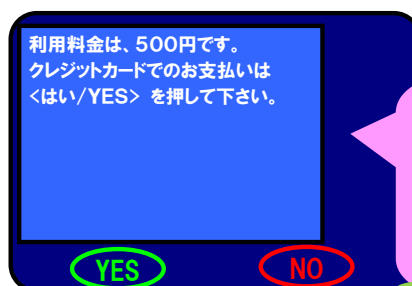


#### (ii) 出口での動作

① (ゲート前で停止)



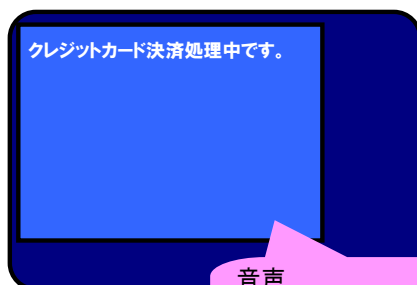
② (カーナビ画面)  
支払い選択の要求



音声  
「クレジットカードでの  
お支払いは“はい” また  
は“YES” を、それ以外は  
“いいえ” または“NO”  
を押して下さい。」

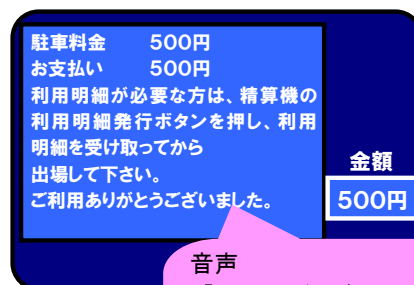
「YES」を選択

③ (カーナビ画面)  
決済処理中



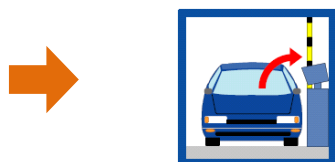
音声  
「クレジットカードを決  
済処理をしています。」

④ (カーナビ画面)  
課金処理終了



音声  
「利用明細が必要な方  
は、精算機の利用明細発  
行ボタンを押し、利用明  
細を受け取ってから出場  
して下さい。」

④ (ゲートオープン)



## (参考2)



### ITSスポットサービスについて

- 2011年1月から3月までに、全国の高速度路上を中心にしたITSスポット約1,600箇所の整備が段階的に完成し、サービスを開始。
- 道路に設置された「ITSスポット」と自動車に搭載された「ITSスポット対応カーナビ※」との高速・大容量通信を実現。

#### <3つの基本サービス>

- ①【ダイナミックルートガイダンス】 広範囲の渋滞データでカーナビが賢くルート選択
  - 県境を越える広域な道路交通情報がITSスポットでリアルタイムに配信され、カーナビが最速のルートを賢く選択。
- ②【安全運転支援】 ドライブ中のヒヤリを減らす事前の注意喚起
  - 急に出くわす道路上の落下物等を事前に注意喚起し、ドライブ中のヒヤリを削減。
  - 雪や霧などの天候情報やトンネル内の渋滞状況も静止画像でわかりやすくお知らせ。
- ③【ETC】 ETCのサービスも実現

#### <その他のサービス>

- ④【インターネット接続】(一部の機種で実現)
  - サービスエリアや道の駅などにおいて、インターネット接続により地域観光情報の提供やカーナビ地図の更新も可能。

#### <将来のサービス>

- このほか、決済、観光、物流などのサービスも今後展開する予定。

※製品により、ITS車載器、DSRCユニット、DSRC車載器等と呼ばれていることがあります。